

南区社協ボランティアセンター通信

Volunteer Center Times

南区内でも“子ども食堂”や“学習支援の場”といった『子どもの居場所づくり』が広がっています。

『子どもの居場所』は、貧困や孤立等、様々な背景を持つ子どもたちを支援したいという運営者や、その活動を支えたいという地域住民や関係機関によって取り組まれています。食事を提供することを中心に学びの機会を提供したり、地域の方々が誰でも集える居場所を開催したり…と、それぞれ様々な特色で展開されています。

南区社協も
応援しています！

子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業

子どもの居場所がより継続的で自立した取組になるよう、運営団体同士や関係機関とのつながり構築といった必要な支援を進めることで、子どもを中心とする支援の輪を広げることを目的とした事業です。当事業は京都市の委託を受け、京都市社会福祉協議会が運営・南区社会福祉協議会が協力を行っています。

子どもの居場所・子育てを応援する 南区内で活動中のボランティアさん

● **ハピネス子ども食堂で
ボランティア活動中
唐橋学区在住の中村さん**



活動歴：半年

Q1：活動のきっかけ

子ども食堂に以前から興味があり、子ども食堂の活動について調べている間に、友人を通じてハピネスと出会いました。

Q2：活動の中でやりがい・楽しさを感じられる場面

仕事やプライベートで悩みがあっても、ハピネスで子ども達と過ごすとき息抜きになりますし、エネルギーをもらえます。いろんな年齢の方々と過ごせる素敵な空間です。

Q3：これからの目標

将来、子ども食堂を開設したいと思っています！

Q4：ひとこと

ボランティア活動の一方で、最近、学区内で訪問看護ステーション「オルテンシア」を立ち上げました。

ハピネス子ども食堂

唐橋学区に居住する小中学生とその保護者を対象とした食堂です。(大人の参加は300円)

場 所：京都市南区唐橋西寺町70

唐橋文化教育会館

開催日：食堂/毎週水曜17時～20時

学習会/毎週月曜17時～19時

連絡先：050 5218 9179



● **子育て支援ルーム
「すくすくみなみ」で活動中
久世学区在住の松本さん
(子育てサポートMa.Moon※)**



活動歴：約6年

Q1：活動のきっかけ

定年が近づき、これから何かできないかと考えていた時に見かけた市民しんぶん、Ma.Moonのボランティア募集を知り応募しました。

Q2：活動の中でやりがい・楽しさを感じられる場面

はじめは泣いていたお子さんが、一緒に遊んでうちに笑顔になっていく時、言葉では表しきれない喜びを感じます。また、何度か来ていたお母さんに地域で偶然声をかけられた時は、とても嬉しかったです。

Q3：これからの目標

これまでの先輩ボランティアの想いを末永くつなげていき、この活動を続けていけたらと思っています。

Q4：ひとこと

人や社会に貢献する事が、巡り巡って自分の活力になっていると思います。これからも楽しみながら活動を継続していきたいです。

※Ma.Moonとは、子育て支援ルーム「すくすくみなみ」開設にあたり、結成されたボランティアグループです。

すくすくみなみ

乳幼児とその保護者が一緒に遊んだり、他の親子と交流できる施設です。

場 所：京都市南区西九条南田町1-2

京都市健康増進センターヘルスピア21 2階

利用方法：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在は事前申込制にしております。詳細はHPでご確認ください。

最近の開所の様子もご覧になれます。



企業さんから厨房機器を寄贈いただき、 京都市内の子ども食堂での活用につながりました！

社員食堂で使用していた厨房機器等を地域の皆様のお役に立てたいという思いから、福祉団体様への寄贈について、南区社会福祉協議会様へ相談させていただきました。その後、多くの団体様で再利用いただいているとお聞きしており、“社会貢献活動に繋がったこと”、“子どもたちの笑顔に繋がったこと”を大変嬉しく思っております。NTT西日本は、これからも、更なる地域に密着した社会貢献活動を展開したいと考えています。



NTT関西事業本部
(担当:竹田氏)より

→ 子ども食堂で活用されている様子

東九条子ども食堂にて、この日は寄贈のお鍋を使用してカレーが振る舞われていました。

東九条子ども食堂

どなたにでも来ていただける食堂です。(19歳以上の参加は300円)

場 所：京都市南区東九条北松ノ木町38
京都南部教会3階

開催日：毎週水曜17時～19時半 連絡先：075 671 4922

